

石黒市長新年のあいさつ……………	2
仙北市の1年を振り返って……………	3
秋田わか杉国体に向けて……………	4～5
市県民税申告相談のお知らせ……………	6～7
平成17年度決算報告……………	8

2月10日から秋田わか杉国体 冬季大会が、いよいよスタート

成功に向けて、
スグッチも張り切っています





新年のごあいさつ

仙北市長

石 黒 直 次

市民のみなさま、新年明けましておめでとうございます。

それぞれ心新たに輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、一昨年の9月20日に「仙北市」が誕生してから早いもので1年3ヶ月が経過いたしました。

平成18年を振り返ってみますと、大豪雪による「仙北市雪害対策本部」の設置に始まりましたが、市政運営の基本方針となります「仙北市総合計画」の策定や、角館小学校建設事業、汚泥再生処理センターの基本設計、国民体育大会(秋田わか杉国体)の会場施設整備事業等、計画した諸事業も順調に推移し、新年においても引き続き進めて参ります。

新市発足以来、市政が順調に推移しておりますことは市民のみなさま方のご理解、ご協力の賜と、深く感謝申し上げます。

今年は、秋田わか杉国体の開催年となります。仙北市におきましては、冬季大会スキーアルペン競技会が2月に開催されるなど、すぐ目前に迫っております。

また、9月から10月にはカヌー競技会、軟式野球競技会、馬術競技会が開催されるほか、デモンストラーション競技としてデュアスロン競技が開催されます。

秋田わか杉国体を本市の魅力を広く全国に伝える絶好の機会ととらえ、「市民の手で成功させよう」

をスローガンに市民一丸となって大会成功に向け取り組んで参ります。

平成19年においても厳しい財政状況ではありますが、昨年9月に策定した「仙北市総合計画」の将来像「観光産業を活かした北東北の交流拠点都市」づくりを着実に実行し、定住人口3万人、交流人口1千万人の達成を目指し、着実な一步を踏み出して参ります。

今、国でいわれている「美しい日本」を目指すということは、心豊かになれる、心安らぐ自然・環境・市民が求められているものと考えます。仙北市はその要素を十分に持っていると思いますが、さらにその不足分を整備し、全国に発信し、働きかけることにより、目標により近づけて参りたいと存じます。

また、元気あふれる仙北市実現のため「定住対策プロジェクト」「テンミリオン計画プロジェクト」「産業連携プロジェクト」の3つの重点プロジェクトを強力に推進するための新規事業を優先的にを行い、市民にとって真に必要な施策の実行と情報開示を進め、公正な行政運営にあたるとともに、今、地方行政に求められている効率的な行政運営、スリムな行政組織づくりを進め、市民の声が届き、よく見える「市民のための行政」を目指して参ります。

市民のみなさまのなおい層のご支援、ご協力をお願いするとともに、みなさまのご健康とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

仙北市の1年

～平成18年を振り返って～

月	日	
1	1	元旦歓迎イベント(角館駅、田沢湖駅)
	5	仙北市消防出初式(市民会館)
	6	仙北市雪害対策本部を設置
2	10	上桧木内の紙風船上げ(上桧木内)
	12	カンデッコあげ(中里)、なろか(生保内)
13～14		角館の火振りがまくら(角館)
	14	角館地域審議会 第1回会議(委員15人)
	15	田沢湖地域審議会 第1回会議(委員15人)
	16	西木地域審議会 第1回会議(委員14人)
	17	仙北市誕生記念式典(市民会館)
	18	花葉館入湯者120万人達成
	19	裸参り(松葉・相内)
24～26		田沢湖高原雪まつり
3	10	仙北市交通死亡事故ゼロ 365日達成
	27	にこにこ保育園竣工
	28	「平和橋」竣工
4	8	「かたくり館」「栃木橋」竣工
	8～5/5	刺巻湿原ミズバショウまつり(13万3,700人の人出)
	16～5/7	角館の桜まつり (156万7,000人の人出)
	16～5/10	八津・鎌足かたくり群生の郷(3万2,600人の人出)
	16	仙北市議会議員一般選挙 (定員24人に対し39人が立候補、投票率85.96%) ・選挙後初の市議会が5月9日に開会 (議長・佐藤峯夫氏、副議長・佐々木章氏)
5	21	第21回秋田県中学校春季野球大会で 生保内中学校野球部が初優勝
	31	アルパこまくさ開館式
7	1	仙北市助役に東海林文和氏(秋田県知事公室課長待遇)就任
	22	第36回たざわ湖まつり
24～8/9		市内10箇所です市長との行政懇談会開催(176人参加)
8	2	東北電力旗第19回東北ミニバスケットボール大会秋田県大会で 神代ミニバスケットボールチームが優勝
	15	角館のささら舞
	17	戸沢氏祭
	19	第36回全国中学校バスケットボール大会で 角館中学校女子バスケットボール部ベスト16(全国9位)
9	7～9	角館のお祭り (28万5,000人の人出)
	17	仙北市誕生記念第21回田沢湖マラソン(参加者:4,191人)
	22～23	第21回生保内節全国大会 ・一般の部 最優秀賞 高橋歩惟(大館市)
	24	NHK公開番組「ふるさと競演」～大仙市 v s 仙北市～
10	3	「広久内橋」竣工
	21～22	第2回仙北市文化祭(角館地区)
	28～29	第2回仙北市産業祭
11	2	平成18年度仙北市ふるさと景観賞 表彰式 (秋田魁新報社角館支局、思い出の潟分校、五井酒造店)
	3	第2回仙北市文化祭(田沢湖地区)
	17	常陸太田市・秋田市・仙北市交流合意書調印式(常陸太田市)
12	3	第2回仙北市文化祭(西木地区)
	6	仙北市交通安全大会
	8	田沢湖駅前広場竣工式





市民の手で 成功させよう!

秋田わか杉国体

君のハートよ位置につけ 2007 第52回国民体育大会



秋田わか杉国体 仙北市実行委員会

冬季大会開催まであと **40日** ◇スキー競技(アルペン) (1月1日現在)
 本大会開催まであと **271日** ◇カヌー・軟式野球・馬術競技 ◇デュアスロン(デモンストレーション)
秋田わか杉国体に向けて

◆冬季大会直前ホスピタリティ研修会並びに感染症予防研修会

11月28日、国体の成功を目指し、地域全体のホスピタリティの向上を目的とした研修会、安全・安心な観光地を確立するため、感染性胃腸炎の予防対策研修会が、田沢湖畔の花心亭しらほまを会場に開催されました。

この研修会は、秋田わか杉国体冬季大会を約2か月後にひかえ、県仙北地域振興局や観光協会、仙北市の共催で、市内のホテルや旅館、飲食施設等の事業者や従業員を対象に行われたもので、約70人が参加しました。

当日は、(株)JTB能力開発の土田孝子氏を講師に「あなたの接客・接客はどのように見えているでしょうか」のテーマで、接客・接客向上セミナーが行われました。参加者は、あいさつやお辞儀の動作をビデオで撮影し、それを見て自己評価。お辞儀の角度や手の位置、目線、表情などについて反省し、土田氏からアドバイスをいただきました。また、「結論から細部へ」、「誰でもわかる言葉で」、「明るく、ゆっくり、はっきり」など、話すときのポイント、「メモを取る習慣をつける」、「わからないことは聞き返す」など、聞くときのポイントについてもアドバイスをいただいたほか、方言について「出迎えるときに初めから方言を使うと『わからないから』と、すべて聞き入れてもらえないこともある。途中の会話は方言で話しても、出迎えとお帰りのときは誰でもわかる共通語で話すと、より秋田らしさを味わってもらえる」など、接客する人の立場での研修会となりました。



引き続き、中通総合病院感染対策室長の菅原厚医師を講師に「施設におけるノロウイルス予防対策について」をテーマにした研修会が行われました。ノロウイルス感染性胃腸炎の集団発生の事例や施設における感染予防対策のポイント、集団発生時の対応などについて、中通総合病院の取り組みを交えたわかりやすい研修会となりました。また、最後には感染対策室専任看護師の岩田千鶴子氏から、使い捨てエプロンの着方や脱ぎ方、手袋の外し方、マスクの着用、手洗い方法など、感染防止の方法を学びました。

◆秋田わか杉国体総合成績表彰状用額縁が決定

国体では、優秀な総合成績を修めた都道府県へ表彰状が贈られます。その表彰状を納める額縁が、(株)八柳の樺細工で製作した作品に決まりました。

額縁は、経済産業大臣が伝統的工芸品に指定する「樺細工」及び「川連漆器」いずれかの製造業者から、秋田スギを薄く張り合わせて加工した表彰状とデザイン・色調等が調和することを条件に、秋田県総務企画部国体・障害者スポーツ大会局が募集しました。

募集には、製造業者10者から13作品の応募があり、大会局の競技専門委員会による審査の結果、(株)八柳の作品が採用作品に選ばれました。

第62回国民体育大会 秋田わか杉国体冬季大会スキー競技会 ジャイアントスラローム競技・会議日程

期 日	時 間	会議・式典・競技	会 場
2月9日(金)	13:00	全国代表者会議	田沢湖スポーツセンター
	14:30	監督会議	田沢湖スポーツセンター
	16:00	全国報道員会議	田沢湖スポーツセンター
第1日 2月10日(土)	13:00	開会式	スポーツセンター陸上競技場
	16:00	キャプテンミーティング	スキーセンターレラ
第2日 2月11日(日)	9:00	競技(成年男子A)	たざわ湖スキー場
	12:55	競技(成年男子B)	たざわ湖スキー場
	16:00	キャプテンミーティング	スキーセンターレラ
第3日 2月12日(月)	9:00	競技(成年女子A)	たざわ湖スキー場
	10:10	競技(成年男子C)	たざわ湖スキー場
	13:15	競技(少年女子)	たざわ湖スキー場
	14:25	競技(成年女子B)	たざわ湖スキー場
	16:00	キャプテンミーティング	スキーセンターレラ
第4日 2月13日(火)	9:00	競技(少年男子)	たざわ湖スキー場
	13:20	競技役員解散式	ゴールハウス前

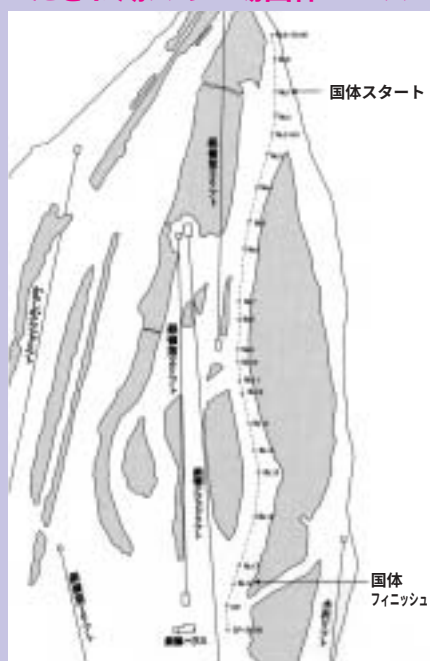


◆秋田わか杉国体出場を目指して

角館高校スキー部は、地元秋田わか杉国体出場・入賞を目指し、夏場の基礎トレーニングをはじめ、8月29日から10月7日まで、チリで行われた県強化合宿に監督ほか2名が参加したほか、11月19日から12月3日まで行われた県高体連合宿にも部員全員が参加しました。

また、12月8～10日に行われた国際スキー連盟(FIS)公認第8回つべつカップ回転競技大会や12月19～21日に行われた国際スキー連盟(FIS)公認第19回JALカップ阿寒スラローム大会に出場したほか、1月5日まで行われる北海道合宿など、国体出場に向けて頑張っています。

たざわ湖スキー場国体コース



フィニッシュ付近に設置されたプレハブです。
この中には、競技本部などが設置されます。



フィニッシュエリアに設置された速報掲示板

角館高校スキー部キャプテン 金子未里さんから

現在、地元わか杉国体に向けて行われている秋田県スキー連盟主催の北海道津別合宿に参加しています。

ここ津別スキー場は毎日晴天、極寒なので、トレーニングバーンはとても固く良い練習ができています。調整しながら徐々に本番の2月にピークを合わせていきたいと思います。

応援よろしくお願いします。

市県民税の申告は3月15日までです 忘れずに申告しましょう

平成19年1月1日現在、仙北市に住所を有している方は、仙北市に前年(平成18年1月1日から12月31日まで)の収入の状況を申告しなければなりません。申告書用紙は1月22日から税務課、各地域センター及び各出張所の窓口にありますので、3月15日(木)までに申告してください。なお、2月6日(火)から3月15日(木)まで申告相談日を設けますので、ご利用ください。

◆申告が必要な方◆

給与や年金のほかに、農業や事業を行っている方や、家賃・地代・小作料・受取保険金・譲渡所得(土地、建物を売った方)など、ほかに収入がある方は申告しなければなりません。

収入が全くない場合でも、18歳以上の方は収入がない旨の申告が必要です。

申告がない場合は、所得等各種証明書が発行されなかったり、国民健康保険税の軽減制度が適用されなかったりする場合もありますので、必ず期限内に申告を!!

平成19年度市県民税申告相談日程表

相 談 日	受 付 時 間	対 象 地 区		会 場
2月 6日(火)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	田 沢 湖 地 区	城廻、田中、本町、熊ノ林、石川原野、羽根ヶ台、太田、中関、六丁野、下道	神代就業改善センター
2月 7日(水)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		赤平、七ツ関、神代中央通、院内上・下、柏林、鎌川上・下、国館上・下、生田松原	
2月 8日(木)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		野中清水、上・中・下生田、荒川尻1・2・3、上谷地、下荒川尻、下谷地川	
2月 9日(金)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		下森腰1・2・3・4、上森腰1・2・3、東田、手習石、大船、柴倉、出口、上真崎野、上卒田	
2月11日(日)	午前9時～11時30分 午後1時～ 3時		荒町1・2・3・4、真崎、大荒田、黒倉、戸狩野、抱返り、大石野・中野、わらび座	
2月13日(火)	午前9時～11時30分 午後1時～ 3時30分	西	上桧木内地区全域	紙風船館
2月14日(水)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	木 地 区	上中里、中里、小滝、小波内、吉田、相内潟、相内上・下、松葉上・中	桧木内公民館
2月15日(木)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		松葉下、橋掛通り、高屋、畑中、山口1・2・3、長戸呂上・下、下田	
2月16日(金)	午前9時～12時		木田・相沢、久保、大台野、大台野開	
2月18日(日)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	田 沢 湖 地 区	高野、石神、春山、高原、造道、上中生保内、下中生保内	田沢湖総合開発センター
2月19日(月)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		武蔵野上1・2・3・4、武蔵野下1・2・3・4、上滝沢	
2月20日(火)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		武蔵野下5、栄町、大杉沢団地、柳沢団地、新町宮団地、男坂下3、駅前、男坂上・下	
2月21日(水)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		浮世坂、横町、宿北、宿南、久保、沼田、手倉、相内	
2月22日(木)	午前9時～11時30分 午後1時～ 3時		野村・田向、船場向、赤石・堂田、明平、四十程、船場、田子ノ木、刺巻、大沢	田沢交流センター
2月21日(水)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		大山、仲村、打野、谷地村、西村、鎧畑	
2月22日(木)	午前9時～11時30分 午後1時～ 3時		前通、坂下、見附田、銅屋、先達	

◆申告する必要のない方◆

- 1 65歳以上で公的年金だけの収入で、その収入額が120万円以下の方
- 2 収入は給与のみで、前年は通年して1か所の事業所からの給与のみであり、しかも年末調整が済んでいる方
※医療費控除など、年末調整で出来なかった控除を受けようとする方は申告してください。
- 3 所得税の確定申告書を税務署に提出された方

◆申告相談に持参するもの◆

- 1 印鑑
- 2 口座番号の控え(本人のもの)
- 3 所得の証明となるもの(源泉徴収票など)
- 4 控除の証明となる領収書や支払証明書
(健康保険や社会保険庁から送付される年金の支払証明書、生命保険や損害保険などの支払証明書、医療費や介護料の領収書など)
※医療費の領収書は事前に合計を計算してください。
- 5 障害者手帳(交付されている方のみ)
- 6 福祉事務所で発行する認定証(寝たきり等による介護を要する者)

●所得税の還付を受けられる場合、源泉徴収票及び各種領収書等の添付が義務付けられています。無い場合には還付が受けられませんので、会社等から再発行してもらってください。

◆申告書の送付について◆

今年度も申告書用紙の事前送付はしませんので、日程を確認の上申告してください。

問合わせ先 仙北市役所税務課 TEL43-1117

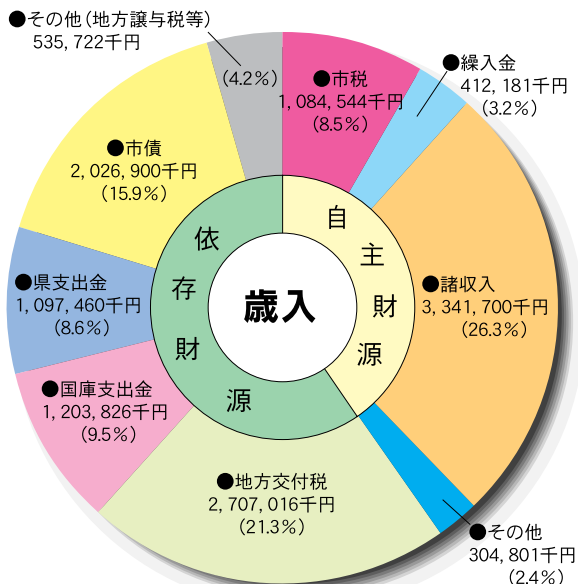
相 談 日	受 付 時 間	対 象 地 区		会 場
2月23日(金)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	西 木 地 区	西明寺地区(潟尻～荒町)	西木総合開発 センター
2月25日(日)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		小山田地区(八津～外谷地) 門屋地区(上門屋～六本杉)	
2月26日(月)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		上荒井地区(上橋元～西野) 小湊野(小白川～落合)	
2月27日(火)	午前9時～12時		西荒井地区、ニュータウン塚野腰	
2月28日(水)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	角 館 地 区	中川地区	中川集落 センター
3月 1日(木)	午前9時～12時			
3月 2日(金)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		白岩・広久内地区	白岩集落 センター
3月 4日(日)	午前9時～11時30分 午後1時～ 3時30分		白岩・藺田地区	
3月 5日(月)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		西長野・下延地区	雲沢集落 センター
3月 6日(火)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時		雲然・八割地区	
3月 7日(水)	午前9時～12時			
3月 8日(木)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		下川原、大中島、金山下、菅沢、上菅沢、 外ノ山、下菅沢、水ノ目沢	角館広域交流 センター
3月 9日(金)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		岩瀬下夕野、西下夕野、勝楽、上野、岩瀬	
3月10日(土)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		小館、西田、西野川原、北野、西北野、古城、 川原町、表町上・下丁、裏町、細越町、山根町	
3月11日(日)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		東勝楽丁、歩行町、小人町、横町、大風呂、七日町、 花場下、上新町、中町、下中町、中菅沢、竹原町、 田町上・下丁、岩瀬町、下岩瀬町、下新町、西勝楽町	
3月13日(火)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		小勝田(中川原地区以外)、小勝田下川原地区	
3月14日(水)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		小勝田中川原地区	
3月15日(木)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		仙北市全域(上記日程で都合の悪い方)	

仙北市の平成17年度決算状況を次のとおり公表します

平成17年度の一般会計の決算額は、歳入総額の127億1,415万円に対し、歳出総額は、122億5,247万9千円で、歳入歳出残額は、4億6,167万1千円の黒字となっています。また、予算額に対する決算額の比率は、歳入が96.4%、歳出が92.9%となっています。 ※平成17年9月20日に町村合併したため、平成17年度決算は、平成17年9月20日から平成18年3月31日までの決算となっています。

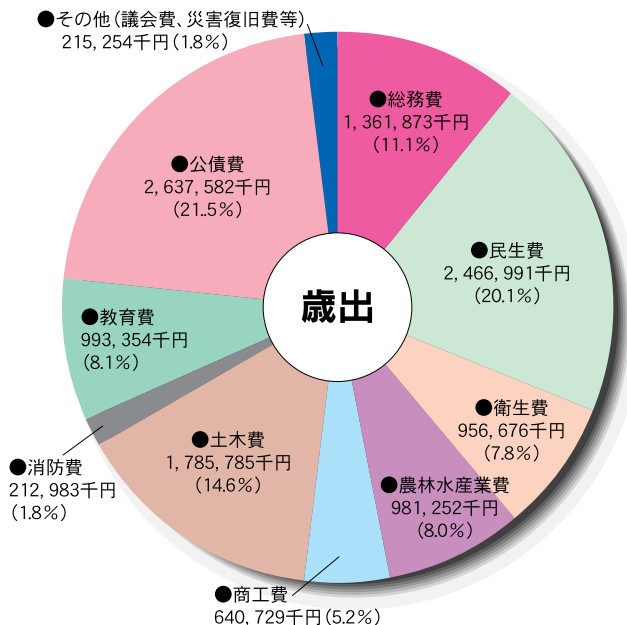
歳入総額

127億1,415万円



歳出総額

122億5,247万9千円



特別会計

会 計 名	歳 入	歳 出	差 引
集 中 管 理 特 別 会 計	2,479,981千円	2,479,981千円	0千円
下 水 道 事 業 特 別 会 計	734,000千円	730,499千円	3,501千円
集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	336,806千円	336,757千円	49千円
浄 化 槽 事 業 特 別 会 計	81,303千円	81,254千円	49千円
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計 (事 業 勘 定)	2,278,491千円	2,070,521千円	207,970千円
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計 (田 沢 診 療 施 設 勘 定)	43,922千円	19,671千円	24,251千円
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計 (神 代 診 療 施 設 勘 定)	157,768千円	60,281千円	97,487千円
老 人 保 険 医 療 特 別 会 計	2,577,994千円	2,566,503千円	11,491千円
介 護 保 険 特 別 会 計	694,385千円	674,285千円	20,100千円
生 保 内 財 産 区 特 別 会 計	37,166千円	21,140千円	16,026千円
田 沢 財 産 区 特 別 会 計	29,415千円	22,628千円	6,787千円
雲 沢 財 産 区 特 別 会 計	292千円	35千円	257千円
簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計	262,542千円	262,442千円	100千円
合 計	9,714,065千円	9,325,997千円	388,068千円

企業会計

会 計 名	収 入	支 出	差 引
病院事業会計 (田沢湖)	収益的収支 580,831千円 資本的収支 0千円	600,455千円 3,150千円	△ 19,624千円 △ 3,150千円
病院事業会計 (角館)	収益的収支 2,478,772千円 資本的収支 50,512千円	2,192,404千円 132,071千円	286,368千円 △ 81,559千円
病院事業会計 (合計)	収益的収支 3,059,603千円 資本的収支 50,512千円	2,792,859千円 135,221千円	266,744千円 △ 84,709千円
温泉事業会計	収益的収支 43,441千円 資本的収支 0千円	19,791千円 4,512千円	23,650千円 △ 4,512千円
水道事業会計	収益的収支 192,587千円 資本的収支 228,296千円	173,428千円 298,430千円	19,159千円 △ 70,134千円

平成18年度秋田県 統計功労者表彰式

11月8日、秋田県庁第2庁舎大会議室で、「平成18年度秋田県統計功労者表彰式」が開催され、総務大臣表彰や秋田県知事表彰を受賞された方に表彰状が授与されました。

仙北市からは平成17年国勢調査で指導員を務めた門脇喜六氏(角館町)、調査員を務めた戸嶋亭三氏(田沢湖)と赤倉正男氏(西木町)の3人が総務大臣表彰を受賞しました。

また、これまで統計調査に従事し顕著な功績が評価された、太田弘美氏(角館町)、荒川倫子氏(角館町)の2人が秋田県知事表彰を受賞しました。

平成17年国勢調査総務大臣表彰受賞者



門脇喜六氏



戸嶋亭三氏



赤倉正男氏

秋田県知事表彰受賞者



太田弘美氏



荒川倫子氏

経済産業省経済政策局 調査統計部長感謝状

経済産業省が所管する、工業統計調査や商業統計調査などの統計調査において、これまで長年にわたりご尽力いただいた功労統計調査員の皆さんに、経済産業省経済政策局調査統計部長より感謝状が贈られ、11月21日、田沢湖庁舎と角館庁舎で伝達されました。

伝達されたのは、草薨穂直氏(田沢湖)、千田ミワ氏(田沢湖)、工藤恒子氏(角館町)、菅原清紀氏(角館町)、佐藤義直氏(角館町)、門脇喜六氏(角館町)の6人です。



草薨穂直氏



千田ミワ氏



工藤恒子氏



菅原清紀氏



佐藤義直氏



門脇喜六氏

納税功労者表彰

11月14日、大仙市のフォーシーズンで、平成18年度納税表彰式が行われ、大曲税務署長から長年にわたり納税などの発展に貢献された藤村宗治氏に表彰状が、内藤榮一氏に感謝状が贈られました。

また、中島清幸氏には全国納税貯蓄組合連合会長顕彰が贈られました。



藤村宗治氏
仙北地域納税貯蓄組合
連合会副会長



内藤榮一氏
仙北地域納税貯蓄組合
連合会理事



中島清幸氏
上愛宕丁二納税組合
組合長

常陸太田市・秋田市・仙北市 連携交流合意書締結

11月17日、茨城県常陸太田市役所で佐竹氏に縁のある常陸太田市・秋田市・仙北市の間で連携交流合意書調印式が行われました。

調印式には石黒市長をはじめ大久保常陸太田市長、佐竹秋田市長が出席し、合意書に署名、締結されました。

これまでは、合併前の角館町と金砂郷町（現常陸太田市）が平成10年に佐竹北家による縁で有縁友好交流宣言を締結し、また常陸太田市と秋田市は昭和52年に姉妹都市締結を結び、それぞれ交流を行ってきました。

この連携交流では平成の大合併で行政の枠組みが変化したのを受け、これまでの関係をもとに3市が新たな枠組みで交流を続けていこうとするものです。

3市は、文化、観光・経済、災害時相互支援、青少年、スポーツ、行政間といった分野において交流を進めることとしています。



左から、大久保市長、佐竹市長、石黒市長

第1回地域づくり事業 歴史と文化フォーラム

“市民として自分たちのできることは自分たちの手で”をスローガンに地域に貢献しようと立ち上げた市民団体「ルネッサンス・角館」が主催する地域づくり事業「歴史と文化フォーラム」が開催されました。

第1回目は10月27日、角館樺細工伝承館を会場に中田達男伝承館長による「文教の地角館と伝承館」と題した基調講演と「伝建群の中の公共施設としての役割」をテーマに稲葉通誠氏、嶋崎辰雄氏、八柳良太郎氏によるフリートークが行われました。

第2回目は11月24日に平福記念美術館を会場に、県立近代美術館の山本丈志学芸主事を講師に「秋田画人の系譜」、米澤鐵男美術館長による「平福記念美術館・現況と今後の課題」と題した講演が行われました。

ルネッサンス・角館では、1月24日に総合情報センターを会場に第3回事業として秋田県立大学準教授の高橋秀晴氏を講師に迎え、「仙北市の先人たち」と題した講演を予定。その後、田沢湖、西木地区でも順次開催していきたいと話していました。



小田野直武の「不忍池図」の解説をする山本氏

第2回仙北市文化祭 角館・田沢湖・西木3地区で開催

第2回仙北市文化祭・角館地区が10月21・22日、角館広域交流センターで、田沢湖地区が11月3・4日、生保内市民体育館で、西木地区が12月3日、西木温泉クリオンと横の体育館で、それぞれ行われました。

各会場には、日頃の活動成果として、絵画や写真、書道、陶芸、パッチワーク、生け花、短歌、俳句、さつきなど、多数展示されたほか、茶道・ポーセラーツ・七宝焼・絵手紙などが体験できるコーナーが設けられ、来場者でにぎわっていました。

また、角館地区と西木地区では、民謡や手踊りなどの芸能発表も行われ、会場からは盛んと拍手が送られました。



角館地区の文化祭



田沢湖地区の文化祭



西木地区の文化祭

仙北市教育委員の異動

11月24日の任期満了に伴い、退任された黒坂源悦前教育委員の後任として安藤満里さんの選任案が、12月5日、議会定例会本会議において、採決が行われ同意されました。

これを受けて、12月7日教育委員会が招集され、委員構成が次のとおり決まりました。(敬称略)

●委員 長	武 藤 幸 生	●委員長職務代理者	佐久間 健 一
●委 員	千 葉 勇	●委 員	安 藤 満 里
●教 育 長	小 林 一 雄		

田沢湖駅前広場竣工記念式典

田沢湖駅前広場が完成し、12月8日、神事と関係者によるテープカットが現地で、竣工記念式典が田沢湖総合開発センターで行われました。

この駅前広場は、地方街路交付金事業駅前宮ノ前線関連整備地方特定街路整備事業として平成12年度から県が進めてきた事業で、総事業費は22億2,570万円、道路延長は143.7m、道路幅員は16~18m、駅前広場の面積は7,468㎡となっています。主要施設として、路線バス乗降場、タクシー乗降場、観光バス待機場、マイクロバス待機場、一般駐車場が整備されたほか、大きなスケールの水の動きとステージ性を創造する、みせる水の仕掛け『カスケード』や、豊かな水の象徴として、ふれる水の仕掛け『造形噴水』が設置されています。

また関連整備として、地方街路交付金事業駅野中線が総事業費2億4,500万円で、地方特定道路整備事業として、市道水尻線・市道田沢湖駅南線・市道駅野中水尻線が4億8,800万円で整備されています。



田沢湖駅を背に、テープカットをする関係者

ホスピタリティ向上セミナー

秋田わか杉国体冬季大会やJRの大型観光キャンペーンを控え、訪れるお客様の受け入れ態勢強化を目的に、12月1日、田沢湖観光協会主催の「たざわこホスピタリティ向上セミナー」が、田沢湖畔の花心亭しらほまを会場に開催されました。

当日は、会津若松市観光課長の吉田秀一氏を講師に、『『極上の会津』を目指した観光のまちづくり』と題した講演が行われました。吉田氏は、観光“会津”の生い立ちやJRグループ6社と地元が協力した日本最大級の観光キャンペーン『あいづデスティネーションキャンペーン』で始まった取り組み、これまで自身が経験した内容で講演。「お客様が本当に望んでいることは訪れた土地の人と会話をすることで、お客様に対し感謝の気持ちをもつことが最高のおもてなし。地域の本物の素材を生かし、将来に向かって地域のみんなが本気になって汗をかき、一步一步進むことが大切」と講演しました。



参加者を前に講演する吉田氏

第10回東北六県北海道連合肉用牛枝肉共進会で グランドチャンピオン受賞

第10回東北六県北海道連合肉用牛枝肉共進会が11月25・26日の2日間、岩手県花巻市で開催され、伊藤則夫さん（西木町上荒井字古堀田）がグランドチャンピオン（BMS・No.12落札単価4,002円）に輝きました。過去にも県内の大会で数回チャンピオンを受賞するなど、数多くの賞を受賞しています。

伊藤さんは平成7年に伊藤牧場を立ち上げ、仙北市内で生産された仔牛を家畜市場で購買し和牛生産を行っており、地域の畜産業に大きく貢献しています。また、西木学校給食センターへ食肉を提供するなど、地産地消にも取り組んでいます。



おめでとうございます 白寿(99歳)のお祝い

11月20日、桜苑利用者の鈴木富子さん、12月5日、田沢の郷利用者の伊藤ヲミヨさんが99歳の白寿を迎えられ、仙北市からそれぞれお祝いと花束が贈呈されました。



鈴木富子さん



伊藤ヲミヨさん

8020いい歯のお年寄り 最優秀賞 藤村宗治さん

80歳で自分の歯を20本以上保つ方を表彰する平成18年度「8020いい歯のお年寄り表彰事業」で、仙北市の藤村宗治さん（西木町）が県の最優秀賞に選ばれました。

藤村さんは、大正14年12月15日生まれの81歳。31本の歯が健全で、治療痕もないということです。ぜひ、見習いたいものです。



藤村宗治さん

全国老人クラブ連合会長表彰

11月22・23日に、徳島市で開催された第35回全国老人クラブ大会において、仙北市老人クラブ連合会角館町地区老人クラブ連合会（藤原剛会長）が、これまでの子どもたちとの交流活動などの優れた活動実績により、全国老人クラブ連合会長表彰を受賞されました。



藤原 剛さん

第23回股旅舞踏全国大会で2部門ダブル優勝

第23回股旅舞踏全国大会が、11月12日、岩手県遠野市の遠野市民センターで開催され、近藤進さん（田沢湖）が出場しました。

遠野は股旅舞踏の発祥の地で、このジャンルでは誰もが目指す権威ある大会です。マドロス舞踏部門と股旅舞踏部門、一般部門の3部門のうち、近藤さんは股旅舞踏部門と一般部門でダブル優勝を果たす大会初めてとなる快挙を成し遂げ、7年ぶりに秋田県に優勝旗を持ち帰りました。23回の歴史の中で秋田県からの出場者が優勝したのが、近藤さんで2人目です。また、一般舞踏部門での優勝は、秋田県からの出場者で近藤さんが初めてとなります。



仙北市交通安全市民大会 ～急がずに マナーとゆとりで 交通安全～



飲酒運転をしないでくださいと訴える園児たち

仙北市交通安全市民大会が12月6日、角館広域交流センターを会場に開催され、仙北警察署をはじめ交通安全関係団体など約220人が参加しました。

秋田県警音楽隊による演奏に続き開会された大会では、長年交通安全に貢献された個人、団体の表彰、角館保育園児による飲酒運転撲滅のメッセージ、反射材を使用した服のファッションショーが行われ、最後に大会宣言として「飲酒運転の徹底追放」「子どもや高齢者を交通事故から守る」「シートベルトとチャイルドシートの完全着用」「無謀運転の防止」「夜間の交通事故防止」を宣言し閉会しました。

表彰された個人、団体は次のとおりです。(敬称略)

《個人表彰》門脇彰一・千葉弘和・佐藤敬司 《団体表彰》仙北市立西長野小学校PTA



巡回へ出発する青色回転灯装備車両

青色回転灯装備車両の出発式

仙北地区遊技業組合(金谷在坤組合長)から、たざわ湖防犯巡回隊(坂本邦夫隊長)へ青色回転灯が寄贈され、その回転灯を装備した車両の出発式が、11月17日、市役所田沢湖庁舎前で行われ、関係者など約50人が出席しました。

当日は、坂本隊長から「大仙市でも子どもが犠牲になる事件が起きた。身を引き締めて、今後活動範囲を広げて、安全・安心なまちづくりに取り組んでいきたい」とあいさつがありました。

式典後には、青色回転灯を装備した隊員の車両3台が、パトカーの先導で下校時の巡回へ出発していきました。

第7回ふるさと特産品コンクール

県の仙北・平鹿・雄勝地域振興局と秋田ふるさと村が主催する第7回ふるさと特産品コンクールが、11月4・5日、秋田ふるさと村で行われました。

このコンクールは、県南地域の特産品の振興を目的に行われているもので、食品部門、アイデア・パッケージ部門、民芸品部門の3部門に42点の応募がありました。

秋田ふるさと村への来場者による投票とお土産売り場担当者、スーパーなどの仕入れ担当者による審査の結果、さんさん企画(角館町)が出品した「さくら咲くストラップ」が、アイデア・パッケージ部門賞に選ばれました。さくら咲くストラップは、角館の桜をモチーフに、さくらをつまみ細工で表現したものです。ちりめんや古布を使った、ひとつひとつ手づくりの商品です。



部門賞に選ばれた「さくら咲くストラップ」

田沢地区歳末助け合い演芸会

12月10日、毎年恒例となっている田沢地区歳末助け合い演芸会が田沢交流センターの体育館で開催されました。この演芸会は、地域住民が実行委員会を組織して開催しているもので、今年からはNPOたざわ村との共催で「たざわ村民文化祭」も同時に行われ、体育館内に絵画や書、ちぎり絵、パッチワーク、子どもたちの絵や習字などが展示されました。

演芸会では、田沢幼稚園の園児による遊戯や婦人会会員による踊りや歌、おやじバンドの皆さんによるバンドショー、田沢湖吹奏楽団による演奏、実行委員による演劇「だんまりくらべ」などが披露されました。

プログラムの合間には、企業からいただいた協賛品が当たる福引き抽選会が行われ、楽しい演芸会となりました。



おやじバンドのみなさんによるバンドショー

角館高校の教育実践報告

平成18年10月23日～27日の日程で、本校の2年生が広島、京都、奈良方面に修学旅行に行ってきました。今回は行ってきた2年生の感想の中から4点をピックアップしてご紹介いたします。

修学旅行の1日目の朝、自分の家で目覚めたときは、全くこれから修学旅行で広島に行くという実感が湧きませんでした。実感が湧いたのは飛行機が飛び立つ瞬間でした。僕は初めてだったので、緊張して、落ちないかなあと、心配でした。若干酔いながら広島に着いたときは、そんなに遠くへきたという感覚はほとんどなく、そのまま原爆ドームへ行きました。そして原爆ドームを見たとき、教科書でしか見たことのなかったものが今、目の前にあることに感動したとともにここが広島なんだということを、あらためて実感しました。原爆ドームの辺りは緑が生い茂りととてもきれいでしたが、資料館に入ると一気に原爆の悲惨さを目の当たりにしました。資料館の中は爆破当時の遺品や、被爆の惨状を示す写真や資料が展示されていて、核兵器のない平和な世界を実現しようとする人々の願いがあるのだと思いました。(男子)



2日目は最初に厳島神社へ行きました。天気が良かったので、鳥居がとてもきれいに見えました。神社の廊下の板は隙間があって潮が満ちてきても良いようにつくられていました。能が演じられるという舞台も、潮の満ち引きで演奏の音に違いが出るということをバスガイドさんから聞いて、神社を建てる時に潮の満ち引きまで考えていたのだなと思いました。貴重な世界遺産を見ることが出来て良かったです。(女子)

修学旅行3日目、自主研修。私たちの班は清水寺、地主神社、平安神宮、そして祇園をめぐるしました。私には最初に訪れた清水寺で確かめたいことが1つありました。それは、「宇治拾遺物語」に登場する検非違使忠明が蔭戸(しとみど)を小脇にはさんだまいったいどのくらいの高さから飛び降りたのかということです。その話の中で、彼は無事、谷底へ辿り着いて逃げ延びることが出来たわけですが、私が実際にお堂から谷を見下ろしたときはあまりの高さに驚き、忠明の勇氣に敬服してしまいました。この体験を通して、相当な覚悟がない限り、安易に「清水の舞台から飛び降りる」ということわざを使ってはいけないんだと考えるようになりました。



また、有名な音羽の滝の三筋には、身体が健康になるとき、性格が良くなるとか、頭が良くなるとか、縁結びの願いを叶えてくれるなど様々な説がありますが、実はこれらは観光用に設けられたものだといわれています。効能が書かれた看板や札がないのはそのためです。私もこのことを後になって知ったのですが、この滝が「仏・法・僧への皈依」や「行動・言葉・心の三業の清浄」をあらわすといわれていて、滝自体が神聖な信仰の対象となっていたからこそ「音羽の滝の水を飲むと頭が良くなる」などの説が生まれたのだと思います。(女子)

4日目は朝からバスに揺られて奈良公園へ。奈良公園で鹿と楽しくたわむれてみんな楽しそうでした。次に南大門を通り東大寺に向かいました。南大門には金剛力士像が2体あり、1つは阿形(あぎょう)、もう一つは吽形(うんぎょう)、2つ合わせて阿吽の呼吸です。この2体の像は69日間という短い期間でできあがったそうです。この像を実際に目で見て、すごく迫力がありました。もちろん大仏様の迫力も圧倒的でした。大仏は14.98mあるそうです。今から千年以上も前なのにあんなに大きなものを造れるなんて昔の人はすごいなあと感じました。(女子)



平成18年度読書感想文コンクール

角館図書館後援会主催の平成18年度読書感想文コンクールが行われ、小・中学校、親子の部合わせて72点の応募がありました。その中から渡邊真祐香さん(角館中3年)の「愛情」が最優秀賞に選ばれました。入賞者と最優秀賞の作品を紹介します。

読書感想文コンクール審査結果(敬称略)

最優秀賞

渡邊真祐香(角館中3年)

小学校 downstairs の部

入選 佐藤ことみ(角館東小1年)・青山英恵(角館西小2年)
佳作 古郡勇太(角館東小1年)・千葉和華(角館東小2年)
戸澤梨華(中川小1年)・木元聖(白岩小1年)
佐々木若葉(西長野小2年)・山崎涼子(角館西小3年)

小学校 upstairs の部

入選 館岡早貴(西長野小6年)・鈴木芽衣(角館西小6年)
佳作 阿部海星(角館東小4年)・戸澤慶子(中川小5年)
青山響(中川小6年)・菅原瑞季(白岩小6年)
千葉桃香(西長野小6年)

中学校の部

入選 更科志保(角館中3年)
佳作 長谷川朝美(角館中1年)・高橋悠理(角館中3年)
羽根川真(角館中3年)

親子の部

入選 永山拓矢(西長野小6年) 永山久美子(母)

最優秀作品

「愛情」

(図書:「空色の地図」)



渡邊真祐香

「青春と友情」と言われたらあなたは何を思い浮かべますか。この二つへの思いは人それぞれ違うと思います。今、私は果てしなく長い終わりのない旅路のような日常生活にその二つへの思いを見つけようとしています。この本は私にその旅路への「地図」のような物、つまりヒントを与えてくれました。

美風と初音は小さい頃からずっと友達。幼い頃的美風はいつも年上の人達からいじめられ、泣いていました。しかし、初音の方はたとえ女子だろうが、男子だろうが、年上だとしても飛びかかって行きます。けれどもやはり、年上の子や男子にはかわされたり、逆にやりかえされたりしてしまいます。初音はいじめられて泣いている美風を見て「甘ったれ」「意気地なし」というようないろいろな言葉で美風を呼びます。一見、初音は美風の事をいじめているようにも見えてしまいますが、これは励ましている、つまり愛情なのです。

今まで私が生きてきた十四年間。たくさんの人と出会いました。家族、先生、友達、地域の人…。数え切れないくらいたくさんの人達に支えられ、助けられました。支えられた事により私は、何百回、いや何千回救われたでしょう。その救われた方法にもたくさんありましたが、大きく分類すると、時には優しく、時には厳しく。この二つでした。優しさにも厳しさにもどちらにも愛情というものがあると思います。この二つの愛情というのは成長していく過程で必ず必要なもので大切なものなのです。私は厳しさの方の愛情について体験し、その必要性について考えさせられた事がありました。

私は小学校二年生から水泳を習い始めました。最初のうちは顔に水を付ける事がとても怖く、水泳というスポーツが大嫌いでした。しかし学年が上がるにつれ、進歩し、四年生になると四種目が泳げるようになり、そして五年生になると一つ上のクラスに上がりました。その時は本当に嬉しかったです。しかし、その練習は凄く厳しいものでした。五百メートルを通して泳いだり、三人一組のリレー式で二十五メートルを二十五回ずつ泳いだりと、自分の想像を遥かに超える厳しい練習でした。練習があるたび「嫌だなあ」「やりたくない

なあ…。」と思っていました。私はその時は、厳しさの方の愛情の意味は知りませんでした。だけど、その意味を理解する日がやってきました。それは小学校最後の水泳大会の時のことでした。

小学校最後の水泳大会とあって、私は多くの種目に出場する事になっていました。雨が降っていて寒かったので、自分でベストを尽くせるか心配していました。私が心配していると先生が、「練習通りの泳ぎをすれば大丈夫だ。頑張れ!」と言ってくれました。その言葉のおかげで勇気を貰う事ができ、すべての競技において自分の納得のいく泳ぎをすることができました。そして、すべての種目の結果をみると、今までには無いようないいタイムがでていました。私は感動し、先生達への感謝でいっぱいでした。

先生は厳しさの面での愛情を与えてくれたから私は成長することが出来たんだなあ…。と振り返り、過去に「嫌だなあ」と思った自分に罪の意識を感じました。

美風と初音の場合も同じく厳しさの愛情だったのでしょ。初音が発したその言葉にはたくさんの意味があったのだと思います。慰め、励まし…。美風はどのように受け取ったのでしょうか。でもその言葉により、美風が成長したことは間違いないでしょう。

そして美風と初音が中学校三年生になると、美風は男の子のようにたくましくなり、初音は友達思いな優しい子になりました。中学校三年生になってから二人はまた出会い、美風のグライダーに乗るという夢を叶えるため、音楽の演奏で協力しながらお金を稼いでいきます。そして集めたお金でグライダーに乗り、広く無限に続く大空に向かって飛んで行きました。二人の友情はいつまでも変わらず、素晴らしいものだったので。広く青い大空のように…。

この本で青春と友情について「愛情というものが絡む、かけがえのないもの」という一つのヒントを得ることができました。それに絡む「愛情」というのは人に成長を助けてくれる最大の魔法なのだなあと思いました。そして、今度は私もいろいろな人を支える役にもなり「愛情」という魔法を使っていきたいです。

新着図書

新潮社から学習資料館へ寄贈されました図書を紹介します

- ◆ 腐蝕生保〈上・下〉(高杉良)
- ◆ 1冊で1000冊読めるスーパー・ブックガイド(宮崎哲弥)
- ◆ ひらがな暦 三六六の絵ことば歳時記(おーなり由子)
- ◆ 僕僕先生(仁木英之)
- ◆ 闇鏡(堀川アサコ)
- ◆ 死顔(吉村昭)
- ◆ 木を植えよ！(宮脇昭)
- ◆ 家のロマンス(加藤幸子)
- ◆ 中庭の出来事(恩田陸)
- ◆ 終らない旅(小田実)
- ◆ 海に落とした名前(多和田葉子)
- ◆ みいつけた(畠中恵・柴田ゆう)
- ◆ 夢からの手紙(辻原登)
- ◆ 風は山河より 第一巻・第二巻(宮城谷昌光)
- ◆ 達人に訊け！(ビートたけし)
- ◆ 東京番外地(森達也)
- ◆ 25点満点評価つき 温泉旅館各付ガイド(松田忠徳)
- ◆ 検証 国家戦略なき日本(読売新聞政治部)
- ◆ 宇野千代 女の一生(宇野千代・小林康浩ほか)
- ◆ 直島 瀬戸内アートの楽園(秋元雄史・安藤忠雄)
- ◆ 失われゆく館をもとめて(一志治夫)
- ◆ 阿川弘之全集 第16巻(阿川弘之)
- ◆ 伊勢発見(立松和平)
- ◆ 会議で事件を起こせ(山田豊)
- ◆ 大奥の奥(鈴木由紀子)
- ◆ 環境問題の杞憂(藤倉良)
- ◆ レディへの晩餐
- ◆ オドオドの頃を過ぎて(阿川佐和子)
- ◆ 強奪 箱根駅伝(安東能明)
- ◆ 有元葉子のごはん上手(有元葉子)
- ◆ 東京夜話(いしいしんじ)
- ◆ 潤一(井上荒野)
- ◆ 狐笛のかなた(上橋菜穂子)
- ◆ メリーゴーランド(萩原浩)
- ◆ 魂萌え！〈上・下〉(桐野夏生)
- ◆ ばいかじ南海作戦(椎名誠)
- ◆ 卒業(重松清)
- ◆ オキーフの恋人 オズワルドの追憶〈上・下〉(辻仁成)
- ◆ ねこのぼ(畠中恵)
- ◆ 人間はどこまで動物か(日高敏隆)
- ◆ 瑤泉院(湯川裕光)
- ◆ 極東細菌テロを爆砕せよ〈上・下〉
(クライブ・カッスラー&ダーク・カッスラー)
- ◆ ダーク・タワーⅦ 暗黒の塔〈中〉(スティーヴン・キング)
- ◆ 火災調査官ナナセ 5巻(橋本以蔵)
- ◆ ヴレイブ・ストーリー〜新設〜 14巻(宮部みゆき)
- ◆ レストアガレージ251 21巻(次原隆二)

学習資料館からお知らせ

仙北市総合情報センター・学習資料館は、西宮家(田町側)向かいにあります。

ビデオ・CDも貸出しております。どうぞご利用下さい。

開館時間 火曜日～土曜日 午前9時から午後7時

日曜日 午前9時から午後5時 (休館日は月曜日、祝日、月末)

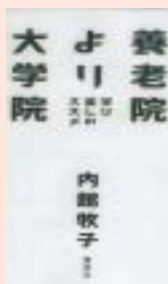
田沢湖図書館だより

今月のおすすめ

「養老院より大学院」

54歳で大学院に入学した著者の奮戦記です。久しぶりに勉強したいことに出会ったあなたに、もう一度学生になることを提案しています。

(内館牧子著 講談社)



「やきいもの日」

女の子が友達と大げんかをしてしまいました。でも、家に帰るとその子がおじいちゃんをやきいもを作っていたのです。友情をやきいもが取り持つお話です。

(村上康成著 徳間書店)

新着図書紹介

- 美丘(石田衣良)
- 鯉浄土(村田喜代子)
- 恋するレシピ(前川メグ)
- 平和政策(大芝亮)
- 月下の恋人(浅田次郎)
- 真鶴(川上弘美)
- いのちの授業(日野原重明)
- ハチミツレシピ(渡辺ゆき)
- 死体に聴け(上野正彦)
- いつも笑顔で(伊達公子)

1月の休館日

1日～4日(年始)	8日(成人の日)
9日(振替休館)	15日(月)
22日(月)	29日(月)

本年も田沢湖図書館と、学習資料館のご利用をお待ちしております。



第24回歳末チャリティショー

11月19日、田沢湖婦人連絡協議会主催による、第24回歳末チャリティショーが仙北市民会館で開催され、婦人会の皆さんを中心に、老人クラブや子ども達などによる歌や踊りが披露され、詰めかけた約800人の観衆からは盛んな拍手が送られました。

チャリティショーの最初には、元AKT少年の船で指導員として活躍していた高橋康信氏による講演「活力の源は心の教育にあり」があり、楽しく生きる知恵や歌うことのよい効果を語っていただきました。また実際にピアノやオカリナを伴奏に使い、会場の皆さんと合唱し、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

今回の収益金は、市の社会福祉協議会や教育委員会の奨学資金として寄付される予定となっております。



武家屋敷樹木講座

11月9日角館公民館主催で「武家屋敷樹木講座」を開催しました。佐々木佐年先生より樹木の解説をしていただき、武家屋敷通りを散策しながら学習しました。武家屋敷を彩り、風格を漂わせている樹木の一端に触れ、秋の風情も満喫することができました。



公民大学1月予定表

角館公民館

内 容	日	時刻	会場
公民大学 郷土研究学科	9日	13:30	角館公民館
公民大学 書道学科(専門)	10、24日	13:30	角館公民館
公民大学 書道学科(研究)	17日	13:30	角館公民館
公民大学 社会学科川崎校	18日	13:30	川崎文化 振興会館
公民大学 社会学科下延校	19日	13:30	下延コミュニティ センター
公民大学 社会学科広久内校	22日	13:30	下中川原会館

子育て講演会開催

西木公民館では毎年地区の保育園、小学校とタイアップして子育て講演会を開催しております。

保育園児と保護者を対象に行った「くれよん広場」では、親子でふれあい遊び・リズム体操・子育て講演会、また小学校就学時健診の待ち時間を活用しての「子育て講座」では雄物川クリニックの看護師長さんや長年幼児教育に携わっていらした先生からドキッとして、ハッとしてのお話を聴き、子育てについて考えるひとときとなりました。



「くれよん広場」でリズム体操



就学時健診での「子育て講座」

第2回仙北市 新春囲碁・将棋大会参加者募集

第2回仙北市新春囲碁・将棋大会を下記日程により開催致しますので奮ってご参加ください。

日 時 1月21日(日)
午前9時～
(囲碁・将棋同時開催となります)

場 所 西木温泉クリオン
参加費 一人1,000円(昼食込み)
締 切 1月17日(水)※厳守とします。



- ◆棋力は自己申告とし、参加人数により2クラスに分けます。
- ◆囲碁の参加者で碁石と盤のある人は持参してください。
- ◆対局時計のある人は持参してください。

申 込 最寄りの公民館へ(電話申込可)
田沢湖公民館 TEL43-1061
角館公民館 TEL54-1110
西木公民館 TEL47-3100

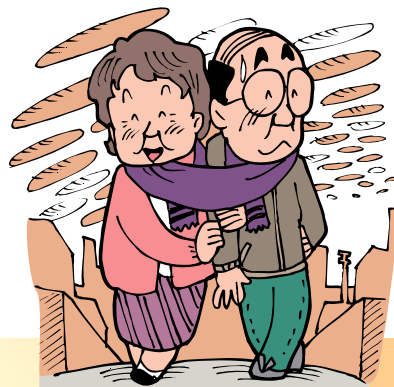
手作りのぬくもり!「ベスト」を編もう!!

日 時 1月16日(火)午前10時～正午まで
1月18日(木)午前10時～正午まで
対 象 仙北市民 10名
場 所 角館公民館
講 師 荒木和子さん
締 切 1月11日(木)

直線編みの簡単にできる「ベスト」を制作します。どちらか一日の参加でもかまいません。編み棒等持参するものについては、参加者へ直接連絡します。

問合せ 角館公民館 TEL54-1110





年金受給者の皆さんへ

源泉徴収票が送付されます

老齢基礎年金や老齢厚生年金を受給している場合、所得税法上の「雑所得」として取り扱われます。

社会保険庁では、これらの年金を受給している皆さんへ、1月下旬に「公的年金等源泉徴収票」を送付します。

この「公的年金等源泉徴収票」には、平成18年中に支払われた年金額・源泉徴収税額・扶養親族等の内訳などが記載されています。

年金以外に所得のある方などは、確定申告の際にこの源泉徴収票が必要となりますので、大切に保管してください。

なお、障害年金や遺族年金は非課税のため源泉徴収の対象とならないことから、源泉徴収票は送付されません。

年金相談センター 廃止のお知らせ

年金相談センターは、秋田市の北都銀行別館4階で年金に関する相談を承っていましたが、**平成18年12月28日**をもちまして廃止することとなりましたのでお知らせします。

なお、廃止後につきましては、引き続き**平成19年1月4日**から秋田社会保険事務所総合相談室にて年金相談をお受けしますので、ぜひご利用ください。

平成19年1月4日からは
秋田社会保険事務所総合相談室
〒010-8565
秋田市保戸野鉄砲町5-20
(秋田中央郵便局となり)
年金給付課 TEL018-865-2379

仙北市の医療費(10月診療分)

●国 保

世帯数	6,965戸
被保険者数	15,170人
(老人保健以外)	11,113人
総医療費	17,766万0千円
1人あたり医療費	15,987円

●老人保険

加入者	5,716人
総医療費	29,944万5千円
一人あたり医療費	52,387円

●福祉医療

受給者	3,419人
個人負担への助成額	1,738万1千円
1人あたり助成額	5,084円

郵便局からのお知らせ

日本郵政公社の民営化・分社化に伴いまして、平成19年3月5日より下記のとおり、配達を担当郵便局を変更します。ご理解及びご協力をお願いいたしますとともに、一層のご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

配達の担当郵便局が変更になります

郵便物の配達、集荷、貯金保険の集金等は、現在神代郵便局が担当している地域を角館郵便局で、桧木内郵便局で担当している地域を西明寺郵便局で行います。

神代郵便局、桧木内郵便局は窓口事務のみを取り扱う郵便局となります。

神代郵便局・桧木内郵便局の取扱業務及び取扱時間

◆郵便・貯金・保険の窓口取扱サービス

※一部特殊な業務については変更になる場合があります。

◆ゆうパックの引受

※集荷は角館郵便局・西明寺郵便局からお伺いします。

◆切手・ハガキの販売

◆取扱時間

項 目	月曜日～金曜日	土曜日・日曜日・祝日
郵 便	9：00～17：00	お取り扱いしません
貯金・保険	9：00～16：00	

※ATMの取扱時間に変更はありません。

角館郵便局・西明寺郵便局の取扱業務

◆郵便物の配達・ポストの取集・集荷

※配達回数は変わりません。

※ポストの取集回数や時刻については、若干変更になる場合があります。

※配達する順路が変更になりますので、早くなる地域も遅くなる地域もありますが、日単位で遅くなる地域はありません。

◆ご不在でお受け取りいただけなかった郵便物の再配達

※詳細は配達担当者がお渡しする「お知らせはがき」をご覧ください。

※事前にご連絡いただければ、勤務先等への転送や神代郵便局・桧木内郵便局窓口でお受け取りいただけます。

お問い合わせ

角館郵便局 54-1400

神代郵便局 44-3000

西明寺郵便局 47-2001

桧木内郵便局 48-2100

公職選挙法の一部改正（選挙人名簿抄本閲覧制度・在外選挙制度）

公職選挙法の一部を改正する法律が平成18年6月14日に公布され、「選挙人名簿抄本閲覧制度」の改正は、平成18年11月1日より施行されました。また、在外選挙制度の改正について、「在外投票」については平成19年6月1日より、「在外選挙人名簿への登録申請」については平成19年1月1日より施行されます。

※在外選挙とは、海外にお住まいの有権者の皆さんが、国政選挙に投票できる制度です。

選挙人名簿抄本閲覧制度改正の要点

○**閲覧事由の明確化・限定**：①選挙人名簿の登録の有無を確認する場合に閲覧する場合 ②公職の候補者等、政党その他の政治団体が、政治活動（選挙運動を含む）を行う場合に閲覧する場合 ③統計調査、世論調査、学術研究その他調査研究で公益性が高いと認められるもののうち、政治・選挙に関するものを実施するために閲覧する場合

※選挙人名簿抄本のコピーの根拠となっていた便宜供与規定が削除されました。

○**閲覧の手続き等の整備**：閲覧事項の利用目的、管理の方法等を明示・閲覧事項を取り扱える者の範囲の明確化・目的外利用、第三者提供の禁止・不正閲覧等に対する報告徴収、勧告、命令・閲覧申請者の氏名、利用目的の概要等の公表等

○**制裁措置の新設**：偽りその他不正手段による閲覧や目的外利用、第三者提供をした場合、30万円以下の過料が課されることとなります。市区町村選挙管理委員会の命令に違反した場合は、6か月以下の懲役または30万円以下の罰金が課されることになりました。

在外投票制度改正の要点

○**対象選挙**：衆議院議員選挙及び参議院議員選挙（選挙区選挙も対象）

○**投票方法**：これまでと同様に、在外公館投票と郵便等投票のいずれかを選択できますが、再選挙又は補欠選挙の場合には、当該選挙に係る在外選挙人が管轄区域内にいないと見込まれる在外公館においては、在外公館投票は行わないことになりました。

○**公館投票期間**：投票送致を考慮して、これまでの原則5日前までから原則6日前までに1日繰り上げられることになりました。

在外選挙人名簿登録申請制度改正の要点

これまで、3か月の住所要件を満たした後に在外選挙人名簿の登録申請をしなければなりませんでした。在留届の提出時等に名簿登録申請をすることができるようになりました。

介護保険事務所からのお知らせ

地域密着型居宅系サービス開始予定事業者の指定申請受付について

平成19年4月から9月までに、下記居宅系事業の開始を予定している事業所の指定申請受付を行います。

○受付予定サービス

1. 夜間対応型訪問介護
2. 認知症対応型通所介護（介護予防認知症対応型通所介護）
3. 小規模多機能型居宅介護（介護予防小規模多機能型居宅介護）

○事業開始予定者説明会

1. 日 時：平成19年1月17日（水）午後2：00～
2. 場 所：大仙市役所 仙北庁舎3階 大会議室

※参加予定の場合は1月15日（月）まで期限厳守のうえ事業者名、参加者名、電話番号を明記し、下記宛FAXにてご連絡下さい。

○問い合わせ先

大曲仙北広域市町村圏組合 介護保険事務所 地域密着型担当まで

TEL 0187-86-3911 FAX 0187-86-3914

〒014-0805 大仙市高梨字田茂木10番地 大仙市役所仙北庁舎内3階

市営住宅入居募集

■募集期間:1月5日(金)～1月22日(月)

■募集住宅:

◇さくらぎの里D-1-3(角館町雲然)

・3LDK 23,600円より

月額駐車料2,000円(1台分)

◇松葉住宅東-201(西木町松木内)

・2LDK 35,000円

月額駐車料1,000円(2台目～)

※入居時に月額家賃の3ヶ月分の敷金を納付していただきます。

■申込方法:申込書に必要事項を記入し必要書類を添えて、募集期間内に提出すること(当日必着)。

■提出先及び申込書設置場所

西木庁舎都市整備課、田沢湖地域センター地域振興課、角館地域センター地域振興課

※入居資格、申請時の添付書類等詳しくは都市整備課へお問い合わせください。

■選考方法:応募者多数の場合、書類審査のうえ公開抽選を行う。

・抽選日時:1月31日(水)10:00

・抽選場所:西木総合開発センター2階 農林研修室

■入居時期:2月9日(金)から入居可能

■問合せ:仙北市都市整備課 住宅公園係
TEL(43)2295

仙北市三統計11月

■人口	男	15,116人
■人口	女	17,001人
■人口	計	32,117人
■世帯数		10,852世帯
■出生		19人
■死亡		34人
■結婚		15組
■転入		35人
■転出		62人
■火災		1件
■交通事故(うち死傷者)		20件(25人)
■飲酒運転違反者		0人
■ゴミ処理量(うち資源ゴミ)		1,040.8t(67.7t)
■建築確認件数		22件
■農地転用件数		3件

お詫びと訂正

広報12月6p人事行政の運営等の状況の7②退職手当の表中の支給割合に誤りがありましたので、次のとおり訂正してお詫び申し上げます。

区分	退職事由	
	自己都合	勸奨・定年
支給割合	勤続20年	23.50月分 30.55月分
	勤続25年	33.50月分 41.34月分
	勤続30年	41.25月分 50.70月分

1月の心配ごと相談日

社会福祉協議会による心配ごと相談日の日程です。

角館地区(社会福祉協議会角館支所)	1月4日(木)	13:00～16:00
	1月11日(木)	13:00～16:00
	1月18日(木)	13:00～16:00
中川地区(中川集落センター)	1月25日(木)	13:00～16:00
生保内地区(総合開発センター)	1月4日(木)	13:00～16:00
	1月17日(水)	13:00～16:00
神代地区(神代出張所)	1月10日(水)	13:00～16:00
田沢地区(田沢交流センター)	1月24日(水)	13:00～16:00
西木地区(社会福祉協議会西木支所)	1月15日(月)	10:00～12:00

■問合せ:仙北市社会福祉協議会 TEL(52)1624/FAX(55)1815

農業用免税軽油の申請受付について

農業用機械に軽油を使用する場合には、免税証と引換えに軽油を引取ることにより、1リットル当たり32円10銭の軽油引取税が免除となります。

平成19年分の農業用免税軽油の交付申請受付を次のとおり行います。

■申請受付:平成19年1月16日(火) 10:30～15:00

西木総合開発センター2階 集会室

平成19年1月17日(水) 10:30～15:00

田沢湖総合開発センター 大集会室

平成19年1月31日(水) 10:00～15:00

角館広域交流センター 多目的ホール

■免税証交付:平成19年3月8日(木) 10:00～12:00

角館広域交流センター 第1研修室

平成19年3月9日(金) 14:00～16:00

田沢湖総合開発センター 談話室

平成19年3月12日(月) 10:00～12:00

西木総合開発センター2階 農林研修室

■準備するもの(個人申請の場合)

	新規	使用者証の有効期限が平成19年中	使用者証の有効期限が平成20年中	
			機械に変更、追加がある場合	左記以外
免税軽油使用者証		○	○	○
印鑑	○	○	○	○
耕作証明書(農業委員会発行)	○	○	○	○
平成18年中に購入した免税軽油の納品書		○	○	○
平成18年中の免税軽油の引取に係る報告書		○	○	○
秋田県証紙(400円)	○	○		
農業用機械の購入証明書	○	(○)*	○	

*機械に変更、追加がある場合

※共同申請の場合は、申請者全員の印鑑と耕作証明書が必要です。

■その他

①上記のどの会場でも申請受付いたしますので都合の良い会場で申請してください。

②1月17日に田沢湖総合開発センターで申請する場合は、耕作証明書の事前準備は不用です。その場で耕作証明書願いを記入いただき、農業委員会にまとめて提出し処理します。

③上記の会場で申請できなかった方は、県税課の窓口で申請することとなります。

④JA秋田おばこ各営農指導センターにも申請用紙を備え付けております。

■問合せ:秋田県仙北地域振興局 総務企画部 県税課

課税班 TEL0187(63)5222

善意 ありがとうございます

(11月受付分)

社会福祉協議会へ…

一般寄附

- ・財団法人日本民謡協会秋田県連合委員会
- ・茶たての清水を守る会 代表 青柳征さん
(社協・田沢湖手をつなぐ育成会へ)
- ・角館中学校生徒会
- ・田沢ボランティアすずらん
(仙北市ボランティアまつりバザー収益金)
- ・縄文の森 田沢湖オートキャンプ場 畠山源治さん
- ・石沢キヌさん(角館町岩瀬)

香典返し寄附

- ・高橋慶子さん(生保内字武蔵野)
- ・布谷純悦さん(松木内字上道)
- ・齋藤隆喜さん(小山田字堀之内)
- ・村田講さん(生保内字下堂田)
- ・門脇良一さん(松木内字除野)

清眺苑へ善意・奉仕・慰問…

- ・田口正幸さん(生保内字石神)
- ・鈴木敏子さん(生保内字武蔵野)
- ・東北住宅施工連合会県南支部
- ・J Aつくし会
- ・田沢湖調理師庖和会 代表 斉藤忠一さん
- ・神代中央老人クラブ 会長 藤原貫一さん
- ・田沢ボランティア「すずらの会」 代表 浦山和子さん

角館寿楽荘へ寄贈・慰問・ボランティア…

(4月～11月受付分)

- ・高橋英夫さん(美郷町)
- ・角館町赤十字奉仕団
- ・太子食品工業(株)東北営業部秋田営業所
- ・(社)秋田県看護協会大曲仙北地区支部長 佐藤明巳さん
- ・秋田リオン補聴器販売(株)代表取締役 鈴木俊秋さん
- ・雲沢婦人会
- ・仙北きのこ生産協議会
- ・進藤昭二さん(七日町)
- ・高橋キツエさん(神奈川県相模原市)
- ・藤原勲さん(八割)
- ・菅原榮一さん(西長野)
- ・天理教仙北支部婦人会
- ・(社)秋田県視覚障害者福祉協会仙北支会
- ・仙北ふれあいカラオケ愛好会
- ・三山語り会
- ・角館保育園
- ・大仙市老人クラブ
- ・玉扇会
- ・小松慎子さん(裏町)
- ・菅原八重子さん(八割)
- ・東海林勇一さん(裏町)

お誕生おめでとうございます

氏名	保護者	住所
鈴木 奈央子 ^{なおこ}	勝	生保内字武蔵野
大野 咲良 ^{さくら}	進	生保内字宮ノ前
新田目 晃成 ^{こうせい}	雅行	生保内字久保
高橋 崇生 ^{たかしゅう}	寛朗	梅沢字樋口
湯澤 慶太郎 ^{けいたろう}	満	金山下
押久保 信 ^{しん}	豊	中菅沢
岡田 杏美 ^{あけみ}	春二	小館
斉藤 遥輝 ^{はるき}	理	表町上丁
渡部 悠空 ^{ゆうくう}	欣彦	西勝楽町
鈴木 真陽 ^{まひる}	俊義	山谷川崎栗田
黒沢 永和 ^{えいわ}	浩二	山谷川崎黒沢
谷川 怜 ^{れい}	慎	小勝田下村
小木田 勇 ^{いさみ}	英之	小勝田小倉前
児玉 さくら ^{さくら}	春美	小勝田下川原
畠山 雫 ^{しずく}	修誠	西長野野田
佐々木 基 ^{もと}	雄生	白岩前郷
三浦 琉愛 ^{るな}	宏之	西明寺字宮田
西宮 百桃 ^{もも}	賢	門屋字六本杉
高野 美悠菜 ^{みゆうな}	清孝	西荒井字塚野腰

(11月届出分・敬称略)

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	住所
田口 正治	76	生保内字阿気
高橋 シゲ	80	生保内字下高野
千葉 隆義	43	生保内字造道
高橋 有美	65	生保内字牛沢
稲田 勤裕	78	生保内字武蔵野
古谷 俊裕	52	生保内字武蔵野
今野 善三	79	生保内字武蔵野
小野寺 孝平	70	生保内字武蔵野
谷口 直平	68	生保内字男坂
柳本 力子	93	生保内字久保
樋口 清造	79	生保内字浮世坂
佐藤 多一	56	刺巻字大道
千葉 忠雄	84	潟字頭無
堀川 久文	55	田沢字開元
斎藤 祐右	72	田沢字供養佛
佐藤 朝子	97	角館東前郷字下道
大倉 石ハル	91	梅沢字東田
菅田 ミサ	93	金山下
菅原 キヨ	87	菅沢
藤田 アイ	97	菅沢
根布谷 キヌ	73	上菅沢
仙北谷 マツ子	81	下新町
戸澤 菊治	84	西勝楽町
鈴木 猛	87	川原若神子
安杖 統代	73	西長野熊堂
藤原 直則	85	雲然上町屋
若松 スモ	80	下延大瀬蔵野
阿門 部森	74	上松木内字浦子内
脇友 男	79	松木内字吉田
鈴藤 コ	55	松木内字松葉
鈴木 辰	72	西明寺字潟尻
佐藤 静	90	西明寺字荒町東
古郡 武夫	49	小淵野字小淵野
	74	小淵野字前田

(11月届出分・敬称略)

1 Calendar 月 -January-

1 月	
2 火	◎市立角館総合病院小児科外来診療(受付11:00まで)
3 水	
4 木	
5 金	◎仙北市消防出初式(市民会館)◎健康教室(3B)(角) ◎仙北市新春書初大会(角館広域交流センター)
6 土	
7 日	
8 月	
9 火	◎母子手帳交付(角) ◎乳児相談(対象:H18.1月/5月生)
10 水	◎子ども開放日(角) ◎健康教室(気功体操)(角)
11 木	
12 金	◎乳児健診(対象:H18.3~4月生/8~9月生)(神) ◎健康教室(気功体操)(角)
13 土	
14 日	◎献血(ワンダーモール)
15 月	◎母子手帳交付(角)
16 火	
17 水	◎なかよし教室(角) ◎ピッカブー赤ちゃん会(角館広域交流センター)
18 木	◎1歳6ヶ月児健診(H17.5~6月生)(角)
19 金	◎1歳6ヶ月児・3歳児健診(H17.5~6月生/H15.5~6月生)(西) ◎献血(谷口石油・田口木材・北光金属工業田沢湖工場前)
20 土	
21 日	
22 月	◎母子手帳交付(西) ◎子ども開放日(角)
23 火	◎予防接種(三種混合・ポリオ生ワクチン・BCG)(神)
24 水	◎健康教室(気功体操)(角) ◎予防接種(三種混合・BCG)(角)
25 木	◎2歳6ヶ月児歯科健診(H16.5~6月生)(角)
26 金	◎乳児健診(対象:H18.4月生/9月生)(角)
27 土	
28 日	
29 月	◎母子手帳交付(角) ◎予防接種(三種混合・ポリオ生ワクチン・BCG)(西)
30 火	◎予防接種(三種混合・ポリオ生ワクチン・BCG)(田)
31 水	◎健康教室「メタボリックシンドロームについて」 講師・大澤佳之医師(角)

【実施場所】(田)…仙北市田沢湖健康増進センター (角)…仙北市健康管理センター
(西)…西木保健センター (神)…仙北市就業改善センター
(松)…松木内地区公民館 (紙)…紙風船館 (西地)…西木地域センター

予防接種のお話



1月は麻しん・風しんとインフルエンザの
予防接種についてお話しします。

<麻しん・風しん混合(MR)ワクチンについて>

平成18年4月から、麻しんと風しんのワクチンが混
合ワクチンになりました。

この予防接種は、小学校入学までに2回接種します。

- ・生後1歳になってから2歳の誕生日の2日前までに1回
- ・小学校に入る前の1年間に1回

〔※この対象は、平成12年4月1日生まれからです。〕
それ以前に生まれたお子さんは対象ではありません。〕

麻しんは、かかると高熱と発疹が見られ、時に肺炎・
中耳炎・気管支炎・脳炎などの重い合併症になること
もある怖い病気です。

風しんは、発疹、発熱、首のリンパ節が腫れるなど
の症状です。また、妊婦さんが風しんにかかると、白
内障や・心疾患・難聴などの先天性風しん症候群の
赤ちゃんが生まれてくる事が知られています。

よりしっかりと免疫を付けてもらうための予防接種
ですので、対象のお子さんはできるだけ受けて下さい。

対象のお子さんには、乳児相談時に配布、または
郵送で通知しています(茶色の予診票)。

まだ予診票が手元にあるお子さんはできるだ
け早目に予防接種を受けるようお願いいたします。

<インフルエンザについて>

インフルエンザは初冬から春先にかけて毎年流行し
ます。インフルエンザは伝染力が非常に強く、症状の
重い悪性の感染症です。合併症には肺炎や気管支炎、
脳症などによる大きな障害や生命の危険があります。
しかし、予防接種をすることによって、予防できたり、
たとえかかってしまっても重症化を防ぐことが出来ます!!
仙北市では、65歳以上の方に接種料金を1,000円
補助していますので(平成19年1月31日まで)、ぜひ
早目に予防接種を受けてください!!

問合せ:保健課TEL(55) 1112



予防接種は病気を予防したり、
症状を軽くしてくれますが、何
より大切なのは日々の生活か
ら体の免疫力を高めることです。
規則正しい生活をし、栄養を
たっぷりとり、病気に負けな
い強い体を作りましょう ☆

武家屋敷「岩橋家」で 角館冬がたり



武家屋敷「岩橋家」にて、かくのだて歴史案内人が方言で語る角館の歴史や雪国の冬について、囲炉裏で暖をとりつつ聞いてみませんか。囲炉裏で炙った栗や銀杏、漬け物も味わえます。

- 期間：12月～3月までの毎週金・土・日・祝日
- 時間：11:30～12:00 13:30～14:00(一日2回)
- 料金：無料
- 定員：25人(満席の際はご容赦ください)
※団体の場合は、上記の開催日以外でもご相談に応じます。(有料・要予約)
- 問合せ：角館町観光協会 TEL(54)2700

上桧木内の紙風船上げ ～2007西木の冬祭り～

今年も武者絵や美人画が描かれた紙風船が、五穀豊穡や無病息災の願いを乗せて、天まで届けと真冬の空へ打ち上げられます。紙風船上げの始まりは、平賀源内が銅山の技術指導で訪れた際に、熱気球の原理を応用した遊びとして伝えたとも言われています。



- 日時：2月10日(土)
- 場所：紙風船広場(紙風船館となり)
- 問合せ：西木地域センター地域振興課観光班
TEL(43)2244

※当日は一齐打ち上げの時間前後で渋滞が予想されますので、お車で越えの方は余裕をもってお越しください。また、臨時駐車場はございますが当日の天候により使用不能となる場合もございますのでなるべく秋田内陸縦貫鉄道をご利用下さい。

プログラム(予定)

- 15:00 開場・神殿参拝
- 15:30 芸能発表
- 16:40 昼風船打ち上げ
- 18:00 一齐打ち上げ
- 18:20 戸沢さら
- 19:00 一齐打ち上げ(願い事風船打ち上げ)
- 20:00 一齐打ち上げ(花火打ち上げ)
- 20:30 最終一齐打ち上げ(紙風船上げの歌)

冬の角館観光キャンペーン

“雪ざくら小京都・角館”(旅行商品)発売!

首都圏からの冬季誘客を図るため、今年もJR東日本と連携した“雪ざくら小京都・角館”の旅行商品を首都圏及び仙台圏の主要駅「びゅうプラザ」で、去る12月15日から発売されています。

商品内容は、「こまち往復と1泊朝食付き」20,000円前後と極めて格安な料金になっているほか、受入れ態勢として各種イベント(火振りかまくら、冬がたりなど)の開催、各種特典(角館の土産が入ったミニ御用袋プレゼント、土産品店、食堂での10%off価格など)がついています。



つぎましては、この機会に角館を訪れ、冬の角館を堪能していただきたいと思いますので、どうか、首都圏等に住んでおられる友人、知人等に紹介くださるようお願いいたします。

なお、この商品のパンフレットは、首都圏及び仙台圏のJR東日本びゅうプラザに陳列しており、発売期間は3月15日までとなっております。

- 問合せ：角館町観光協会 TEL(54)2700